

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	03.岩手県
市区町村名	03201盛岡市
自治体区分	中核市

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
03201盛岡市	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	学校以外で児童生徒が体験活動を行う機会が減少しており、放課後等における体験活動の機会を持つことが学校と家庭の課題となっている。	放課後子ども教室において多様な体験活動を提供しているが、コロナ以前と比較し参加する児童生徒は減少傾向にある。	放課後子ども教室において様々な体験活動を企画し、月1～2回の活動日数を確保し、体験活動の機会を増やすとともに、近隣学校への周知に重点的に取り組む。	学校以外で体験活動を行う児童生徒が増える。	放課後子ども教室に参加した児童生徒の数	759	人	800	756	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる ・小学校の長期休業期間中に開催する特別会（夏の怖いおはなし会やクリスマス会、地域三世代交流回等）では、多くの児童が参加している。実施する4つの放課後子ども教室のうち、1教室は学校保護者への直接的な周知活動が奏功し、1回あたりの参加児童が35人（前年比＋16人）となったが、他3教室では参加児童が減少した。 ・引き続き、各教室にて充実した内容を提供することに努める。また、活動内容について近隣の小学校や地域へ周知するとともに、ホームページ等での周知に取り組む。	https://www.city.morioka.iwate.jp/kosodate/otherkvoiku/hokago/1003229.html
03201盛岡市	③学校と家庭の課題	03 読書習慣の定着・読書体験の充実	年齢が上がるにつれて読書量が減っていることが学校・家庭の共通の課題となっている。	放課後子ども教室において、読み聞かせや読書推進活動を行っている。	児童が放課後子ども教室において多くの人と関わりながら多様な読書活動をする中で、読書への関心を高め、読書習慣を定着させる。	読書習慣を身につけた児童生徒が増える。	市内児童の1か月の平均読書冊数	16.3	冊	18	14.7	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる ・各放課後子ども教室において、読み聞かせや本の貸出し、読書アドバイスなど読書活動を推進する取組を行ったが、R7実績14.7冊（前年比△1.6冊）と減少した。 ・情報通信機器の利用が浸透し、読書に充てる時間が減少していることが要因と考える。 ・次年度も、各教室において、学校や地域と連携しながら、引き続き読書活動の推進に取り組む。	https://www.city.morioka.iwate.jp/kosodate/otherkvoiku/hokago/1003229.html

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。